



広報みまた



新年あけまして
おめでとうございます

自らの計画に向かって一歩ずつふみ出し、
その目標の的を射止めよう。

(写真は町弓道部の皆さん)

58 / 1月号

盛大に健康づくり大会

自分の健康は自分で...

私たちが快適な生活を過ごすためには、まず体の健康状態を知ることが必要であることから、町及び町健康づくり推進協議会は、去る十一月七日(日)武道体育館に各地区から公民館関係、婦人会、青壮年、老人クラブなど約一千名が参加して健康づくり推進大会を盛大に開催しました。

近年、健康に対する社会情勢は平均寿命の伸長や青少年の体位向などにみられるように、著しく改善されてきましたが、反面、人口構造の高齢化等に伴い、高血圧、心臓病等の循環器疾患や運動不足による肥満、欠食や偏食による貧血などさまざまな健康上の諸問題



がかげられております。これらの問題解決のため、本町においては昭和五十四年より健康づくり推進運動を展開してきているところであり、日常生活の中で健康に対する関心も高まりつつあり、自分の健康は自分で守る」という基本姿勢で、健康をつくる栄養、運動、休養のバランスを保持し、健康で豊かな生活を築くため、健康づくりに関する知識の向上を図る目的で開催されたものです。

大会は開会式、健康づくり事業功労団体の表彰が行われた後、桑畑多津子氏(山王原)と宮崎ジデコ工場長木内信一郎氏による健康づくり実践発表が行われ、参加者に深い感銘を与えました。

また、熊本大学医学部教授の二塚信氏による「健康なくらし」と題しての特別講演の後、アトラクションとして、吹奏楽(三股中)、婦人高輪者による健康教室や第四地区



表彰を受ける団体代表者



健康体操を見入る参加者

婦人部の舞踊などが披露され、盛会のうらた大会の幕を閉じました。尚、表彰団体は次のとおりです。

- 成人病及び結核検診優良団体 第一、第二、第四地区公民館
- 献血優良団体 宮崎ジデコ工場、聖天宮崎工場

寒さに負けぬ食生活について

寒い季節になりました。こたつやストーブにしがみつくりも、からだを芯から温める食生活を工夫してみよう。

気温が低ければ体を温めるために、それだけ多くのエネルギーを必要とします。

脂肪には、カロリーが他の栄養素の倍以上あります。脂肪の少ない食事は、満腹感の割にカロリーが少ないので早くおなかを空っぽに早くそれだけ寒さもこたえます。その点脂肪を含んだ食事は腹もちが良いので自然のカロリーの少ない役目をしてくれます。

揚げもの、炊めものほちろん酢のもの、みそ汁等にもごま油を落すなどして植物油を減らすように工夫しましょう。

また、肉、魚、卵、大豆製品などの蛋白質の中に含まれているアミノ酸は、寒さに対する抵抗力を高めてくれる力があります。ミカンや柿の好きな人は、カゼをひきにくいといわれますが、これらの中には、ビタミンCがたくさん含まれているからです。ビタミンCはストレスや寒さを防ぐホルモンを作るためです。バランスのとれた寒さを防ぐ食事に心掛下さい。

年始防犯の心得

例年、年の暮れから年始にかけて、空き巣、スリ、ひったくり、サギなどの犯罪が多くなります。次のことに充分気をつけて被害にあわないようにしましょう。

- (1)、あきまわりの予防
 - ちよつと外出するときでも必ずカギをかけ、お隣りにひと声をかけましょう。
 - 長期留守にするときは、留守とわからないような工夫をしましょう。
- (2)、スリの予防
 - 大金は、できるだけ持ち歩きかないようにしましょう。
 - 買物かごに財布を入れたまま買物をしないようにしましょう。
- (3)、小暴力の予防
 - 被害にあつたら泣き寝入りせず警察に届けましょう。
 - 押し売りをしないやがらせは被害がなくても警察に知らせましょう。



躍進する豊かな町づくりをめざして



町長 桑畑三夫

明けましておめでとうございます。輝かしい昭和五十八年の新春を迎えるにあたり、町民の皆様方には、町政に対する深いご理解とご協力を賜り心から深く感謝申し上げます。

さて、私は三股町長に就任以来昨年九月で満四ヶ年の任期をおえ、また、再び町政を担当することになりました。

私は、かねてより皆様方の卒直な、しかも建設的なご意見を拝聴し、町政を推進しているところであります。お蔭をもちまして、町政全般にわたり安定した着実な伸展をみていることは皆様方と共に御同慶にたえません。

ご案内のとおり、本町は先に策定しました町総合計画を踏まえながら現在「より明るく、より美しく、より豊かな住みよい町」の創

造を目標とし、具体的な実施計画をたてて推進を図っている所であります。

昨年はその計画に基づき、長田小学校の改築事業に取り組み、工事事も順調に進められており、これによって念願の町内全校が恵まれた教育施設として整い、児童生徒の学力向上と情操教育の伸展が一段と期待される所でありました。

また、スポーツ施設では、長い間の懸案でありました旭ヶ丘ソフトボール場の夜間照明施設が整備された、町民の皆さんに広く活用していただき、健康で明るい地域づくり役に役立つものと期待いたしております。

その他、農畜産業としては生産性向上の基礎的条件である田畑等の効率的利用のため、長田地区の農業構造改善事業や土地改良総合整備事業などを進めており、また生活環境整備事業では、都市下水路、新馬場土地区画整理事業、公営住宅建設など、住民福祉の向上のため鋭意努力を重ねて取り組んで参りました。

今年度は過去四ヶ年の経験を生かしながら「躍進する豊かな町づ

くり」に専念する覚悟であります。まず、社会教育施設の充実を図るため、地区公民館の建設計画を進め、地区住民の研修、憩いの場として教養の向上、健康増進を図り社会福祉の増進のために、是非実現できよう努力を注ぎたいと存じております。また、町営住宅も現在の植木、唐の橋団地に隣接し、六千七百六十八坪の敷地に年次の計画のもとに約六十四戸を建設する予定であります。

なお、住みよい生活環境の整備生きがいある福祉の充実、農畜産業の振興と商工業の育成など諸施策につきましても、総合計画に基づきながら、また、皆様方のご要望にこたえるべく、厳しい地方財政の中でありますが、最善の努力をいたす所存であります。

このように私は「対話と協調」を基調として「明るく住みよい町づくり」を目指して、町政全般にわたって、調和のとれた三股町躍進のため、全精力を傾注し心を新たにして専念して参りたい決意であります。町民の皆様方の高一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、この新しい年が皆様方にとりまして最良の年となりますよう心からお祈り申し上げます。ごあいさついたします。

年頭にあたって



議長 山内利幸

明けましておめでとうございます。

昭和五十八年の新春を迎え、謹んでお喜び申しあげますとともに皆様方の一層のご活躍とご家庭の繁栄を心からお祈り申しあげます。

ご承知のように昨年の我が国経済は、国の行政改革で激しく揺れ動き、昭和五十八年も更に厳しい情勢下におかれることは必至の様相を呈しております。

このような中で私達議会議員は与えられた機能をフルに發揮して町民の皆様への信託に応え、明るく住みよいまちづくりの努力を傾注することを心新たにいたしました次第であります。

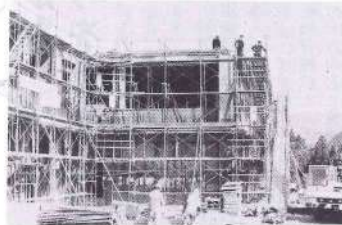
先賢が築いてこられた、この三股町も年々都市化の傾向をたどり他の町村に類を見ない人口の増加

を見ております。

本町では、これらに即した施策として、生活関連道路の整備、都市計画事業の推進、農畜産業の振興、諸施設の整備、特に小中学校の校舎改築については、年次的にこれを実施して、本年三月には長田小学校が完成することにより、町内各小中学校はすべて立派な鉄筋の校舎になる訳であります。

このように文化的な住みよい郷土づくりがなされておりますことは、町民の皆様と共に喜びに堪えません。

更に本年は、長期総合計画に盛



完成が待たれる長田小改築工事

られた諸施策の遂行に向って町当局の尚一層の努力を期待いたしております。

希望に充ち輝いた新年を迎え、私達議会議員は、町民の皆さんと一体となつて、明るい三股町の将来に夢を託し前進して行く所存であります。

年頭にあたりまして、町民の皆さんにとつて最良の年でありますよう心からお祈り申しあげまして年頭のごあいさつといたします。

■ 南原団地に十二戸を建設

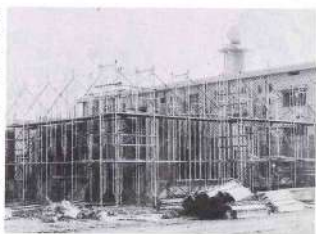
二月末には完成予定

本年度の公営住宅建設事業は、

南原団地に去る十月月上旬に着工し、天候に恵まれて工事も順調に進み二月末には完成の予定です。

本町は都市部に隣接しベッドタウン、新興住宅地として、町営住宅をはじめ一般住宅も連年増加の傾向にあります。町営住宅も八百九十八戸となり入居希望者が多く後を絶たない状況です。

町では町勢伸展の施策として、長期計画に基づき、南原団地に中層耐火構造鉄筋コンクリート造り三階建、一種十二戸を建設、建築主体工事費七千四百五十万円、電気設備工事費四百四十万八千円、給排水衛生工事費一千三百六十万



工事も順調に進む南原住宅

円がそれぞれ投じられ、今後附帯工事として舗装、植栽なども行われる見込み。完成は二月末の予定であります。

只今入居者を募集しておりますので希望者は、役場建設課建築係に申し込み下さい。

●一戸当りの概要、六畳が四室、台所、風呂、便所など快適な構造です。

家賃 二万六千円〜三万円程度

●詳細についてのお問い合わせは建築係まで。

☎二一—二一（内線四十三）
※おわび↓先月号の九月定例議会での町営住宅に関する条例の一部改正で町営住宅に入居できる月所得の基準額が一種八万七千円、二種十四万一千円と報告しましたが、一種十四万一千円以下、二種八万七千円以下の誤りでした。おわびいたします。

昭和五十八年度 保育所(園)入所のご案内

●昭和五十八年度(五十八年四月入所)保育所(園)入所申込みの受け付けを下記の通りに行ないます。

●保育所(園)入所申請書は一月五日(水)以降各保育所(園)役場福祉生活課に用意してあります。なるべく希望される保育所(園)で受取して下さい。

●保育所一覽表

保育所名	住所	定員	入所児年齢(58.4.1現在)
三股中央	下新	90	一才〜五才
ひかり	中米	90	一才〜五才
こぼと	勝岡	90	一才〜五才
すみれ	宮村	60	一才〜五才
わかば	山王原	60	一才〜五才
ひまわり	梶山	60	一才〜五才
くるみ	今市	90	一才〜五才
りんどう	植木	90	一才〜五才
みどり	下新	60	三ヶ月〜五才
蓼池	蓼池	60	一才〜五才
稗田	稗田	60	三ヶ月〜五才
長田(へき地)	長田	30	三才〜五才

●受付日程表

地区名	受付月日	時間	受付場所
第一地区	昭和五十八年一月十七日(月)	九時〜十四時	山王原児童館
第二地区	〃	九時〜十四時	樺山児童館
第三地区	〃	九時〜十二時	宮村児童館
第四地区	〃	九時〜十二時	梶山児童館
第五地区	〃	九時〜十四時	第六地区公民館
勝岡餅原前目三原	〃	九時〜十一時	第五地区公民館
第五地区	〃	九時〜十二時	第五地区公民館
蓼池	〃	九時〜十二時	蓼池児童館
上新・下新	〃	九時〜十二時	新馬場児童館
今市・中原	〃	九時〜十四時	今市児童館
第八地区	〃	九時〜十四時	東原児童館
第九地区	〃	九時〜十二時	植木児童館

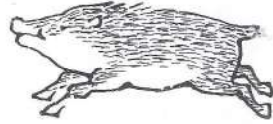
●書類不備な方、あるいは受付日に来所(園)困難な方は、二月一日(火)から二月三日(木)まで、(午前九時から午後四時まで)役場福祉生活課で受け付けます。

●保育所(園)その児童の保護者、特に母親が就労、疾病病人等の看護を日中常態としている為、その児童がその児童にあたり、かつ同居者がその児童の保育にあたる事ができない場合、保護者にかわつて日々保育する児童福祉施設です。従つて保育所(園)は入学準備の場として、小学校の入学準備の為、あるいは集団生活に慣れさせる為、もしくは経済的理由で生活に困るといったことのみでは入所(園)の対象とはなりません。

新年あけまして おめでとうございます

昭和58年元旦

三股町議会議員一同



尾崎 秀行



吉行 集



高畑 信雄



茨木 重則



中西 三千男



楠原 敏夫



有村 三千男



馬渡 平男



桑畑 浩三



宮里 正



内村 利男



佐沢 和彦



桑畑 鶴雄



下沖 常一



中西 重光



山内 利幸



鶴田 任男



大盛 益夫

申し合せにより、年賀状は
差上げないことにいたしましたのでご了承下さい。

(順序は議席番号によるものです。)

※ 高、この共同年賀は議員の出資により作成したものです。

青少年問題について(その五) 文化の問題



教育町 岩崎宣雄

前回まで、四回にわたって、青少年の非行問題をいろいろ述べてきましたが、今回は、最後のしめくりとして、文化の問題をとり上げたいと思います。青少年問題と文化とはあまり関係がないのではないかと、思われる方がいるかもしれませんが、実は、たいへん関係が深い、非行の問題は、結局は文化の問題なのです。

文化ということばは、英語のカルチュア(Culture)からきていると言われてます。このカルチュアということばは、カルチベーターという農機具があることから想像できるように、もともと「耕す」という意味です。耕す、ということは、自然のものである土に人間が作物を作ろうとして手を加えることですから、文化には、「自然のものに手を加える」という意味があります。そして、人間が自然のものに手を加えるのは、生活をより豊かに、よりよいものにするためですから、文化とは、つまり、人間が自分たちの生活をよりよい、より豊かなものにするための努力や所産を言うのです。ですから、文化は、どちらかといえば精神的なもので、科学、技術、宗教、道徳などをさして言います。それに対して、物質的な所産は、「文明の利器」ということばがあるように、「文明」ということばを使います。例えば、自動車は、科学や技術の所産ですが、文化と関係はあるのですが、文化と言いません。自動車をつくるものになった科学や技術が文化であり、自動車そのものが文明の一つということになります。

ところで、その文化ですが、文化が正しい姿であるためには、それをコントロールする正しい判断力が必要で、その正しい判断力を、一般に「良識」と言っています。文化が正しい姿であるためには良識が必要であり、その良識も一つの文化であるわけです。さて、われわれは、いま、物の

面から見れば、たいへん豊かな生活をしていますが、良識と結びついた高い文化のある生活をしていくでしょうか。

- 青少年健全育成標榜の募集が去る十月に行われ、二百三十点の応募があり、そのうち優秀作品として次のとおり選考されましたので紹介いたします。
- 親と子の愛情結ぶ「家庭の日」
 - 三股中一年 重久宗大
 - 三股中一年 重久宗大
- みんなでつくりよう住みよい環境住みよい町
 - 三股中一年 下村美由紀
 - 三股小六年 菅森知広
 - おはようあいさつ明るい子
 - 三股小六年 前田祐子
 - 三股小六年 内村仁美
 - につこりすこやか楽しい毎日
 - 三股小六年 内村仁美
 - ぼくの家いつも明るく話し合い
 - 三股小六年 宮田桂吉
 - 仲の良い明るい家庭に非行なし
 - 三股小六年 別府有美
 - だれとでもなかよくできるよい子ども
 - 三股小四年 谷口里美
 - ささうなさそわれるな悪の道
 - 三股小五年 立本瑞枝
 - 健康ですこやかな子になろう
 - 三股小三年 谷山 光
 - 親と子が話せる、話せる家庭に非行なし
 - 三股町中米、内村征生
 - 親子の対話で築く明るい家庭
 - 三股町中米 久保早男

交通安全は『ゆとりと思いやりの心』から

年末年始の交通安全運動 12月20日～1月10日

年始は車での帰省者や年始回りなどで、道路は車の往来が多くなり、ややもすると、私たちは「心のゆとり」を見失いがちです。

交通事故防止—ドライバーにとっても、歩行者にとっても大切なのは、「心のゆとり」とお互いに相手の立場を尊重する「思いやりの心」です。年始の交通事故を防止するためにも「ゆとり」と思いやりの心をもつて安全運転、安全走行を心掛けましょう。

一、スピードの出し過ぎは「自殺行為」
最近の交通事故死亡原因のなかで目立つのは、制限速度を超えたスピードの出し過ぎによる事故が大幅に増えていることです。

自動車は制限速度というものは、自動車の種類や道路状況などを考え、危険を未然に防止し、交通安全が保てる速度という事で指定されているのです。

ドライバーの皆さん、

「スピードの出し過ぎは事故につながる」ということを心に銘記し、制限速度内で走ることを心掛けましょう。

二、飲酒運転防止は

「三ない運動」の実践から

年始は「新年会」で何かとお酒を飲む機会が多くなります。この時期は毎年飲酒運転による事故が多発しております。

お酒を飲むと、自分では酔っていないかと思っても、感覚は麻痺し、素早い判断や行動ができなくなります。つまり交通事故と背中合わせになつていくのです。

そこで、ぜひ次の「三ない運動」を実践して下さい。

- 飲んだら乗らない。
- 乗るなら飲まない。
- 乗るなら飲ませない。

飲酒運転の防止には、ドライバー



「自身が気を付けるだけでなく、家族、地域、職場ぐるみの注意も必要です。」

三、安全運転の効行は

「ゆとり」から

ベストドライバーの条件とは、走行中、特に先を急いでいるような時でも、はやる気持ちを抑えて運転できることだと言われています。安全な速度で、十分な車間距離を保ち、どんな事態にも対応できるように常に「ゆとり」をもつて運転しましょう。

四、歩行者の安全な横断は

自らの手で

歩行者も、つい先を急ぐ気持から、いきなり道路に飛び出したり無理な横断をしたりする光景が目につきます。

車は急に止まれません。まだ遠くに車がいないと思ってもアツという間に近づいてきます。

はやる気持、あせる気持ちは歩行者にも禁物です。「自らの安全は自らの手で」を合言葉に、交通事故に遭わないために次のことに注意しましょう。

- ◎ 横断するときは必ず、立ち止まり、安全を確かめ、速やかに渡りましょう。
- ◎ 駐停車している自動車の直前

直後の横断はやめましょう。
◎ 歩行者、特に子供や老人の方が安全を確かめず横断しようとしているのを見かけたら、一声声を掛けたり、手を引いて手助けしてあげましょう。

◎ 夜間外出する場合は、明るい色の服装を心掛け、ドライバーからよく見えるような配慮をしましょう。



はたちの献血

成人になったこの機会に「献血を通して助け合う」社会の連帯の輪の中に、あなたも参加してみませんか。



PTA活動の在り方を研修 活発に意見交換

町PTA協議会(会長山元勝博)では、「PTA活動の望ましい進め方」を研究テーマとし、去る十一月二十八日(日)三股中学校で研究大会を開催しました。

子ども達の健全な育成発展を期するため、学校や家庭生活において、教師と父母が一体となり、望ましいPTA活動の一り方を研修するとともに、活動や実践に積極的に参加し会員相互の連帯意識を高めようといわれたものです。

年中中は開会行事に引続き、PTA活動の発展に貢献された七名と二団体が表彰された後、鹿兒島市小松原幼稚園長、寺師次夫先生が「現代の子の特徴とその指導」をテーマに講演され参加者はメモ



受賞者を代表して
お礼を述べる二宮氏



研修を深めた大会

を取りながら熱心に聞き入っていました。

また午後からは「PTAにおける補導部の活動はどうあればよいのか」など、各単位PTA毎にテーマを決めて六分科会に分散し、また、どの会場でも年間活動の事例をあげ、発言者の指導を仰ぎながら活発に意見交換され有意義な大会の華を閉じました。

尚、表彰者は次のとおりです。

- 個人の部
 - 野中昌代(三股小)
 - 田代(子三股小)
 - 児玉 浩(宮村小、前西田 教男勝間小)
 - 宮田広(梶山小、前宮田 巽長田小、前一宮孝男三股中、前)
- 団体の部
 - 前日地区(藤岡小、代表 中原敦利)
 - 第九地区(三股中、代表 溝辺道彦)

行政相談委員として 国務大臣表彰

比江嶋一夫氏
(七十一才) 仲町

行政相談委員として、多年にわたり献身的に努力されている比江嶋一夫氏は、去る十月十八日行政管理局で国務大臣表彰を受けられました。

氏は、行政相談委員として昭和四十八年四月に行政管理局から委嘱されて以来、「役所や公社」の仕事に対して、皆さんの苦情や要望またどのように処理してよいかわからない方々の相談に応じ、難問もスムーズに解決され、行政信頼の確立のため献身的に努力されています。

行政に関する苦情や相談は、比江嶋一夫氏に直接ご相談下さい。(手紙、電話でも可)三股町、仲町



表彰された比江嶋一夫氏

衣

おむつカバーは、日本独特のもの。古く江戸時代には油紙が使用されていたといふことです。現在では、種類も多くなりましたが、おむつカバーに求められる機能は昔も今も変わりません。第一は防水性です。水もれを防ぐという点からみると、ビニール製が優れているように考えられます。最近では、防水性がよい上に、水分を吸収しても表面にそれほど濡れた感じが残らず、しかも第二の機能として大切な通気性を備えている毛製品に人が集まっています。

生後一、三カ月ごろまでは、おしっこ回数が多いので、おむつかぶれを防ぐためにも、通気性には特に気を配りたいものです。三カ月を過ぎ、足の動きが活発になったら、前との足はずせるパンツ型、八カ月から誕生日過ぎごろまでは、防水性を重視して、太ももの部分にゴムの入ったパンツ型がよいようです。

おむつカバーは、最低なだんに用いて三枚、外出用には二枚は常に用意しておきたいものです。濡れたらすぐ取り替え、洗いや消毒も「まめに」して下さい。

また、赤ちゃんは腹式呼吸をします。おむつカバーが腹部を圧迫して呼吸しづらいことがないよう、大きくなっていく体にあわせて、おむつのサイズも早めに変えるようにします。

表彰 知事

山王原(56才)清水守氏 清水守氏(56才)山王原
県子育て大会で

県子ども会育成連絡協議会は、第十回研究大会を去る十一月七日県民文化ホールで開催しました。

開会式に引続き、永年にわたる功労者への表彰のあと、「子ども会育成と今後の課題」をテーマに事例発表や講演などが行われました。



永年功労者の清水守氏

陸上一千五百mで 二位入賞

全国青年大会
福田照美さん(22才)前日

第三十回全国青年競技大会は去る十一月六、七日に東京国立競技場を主会場として、各種目毎(バレ、剣道ほか)に開かれ、陸



入賞を果たした福田照美さん

福田さんは九月の県大会で、四分六秒二の記録を出し、県大会記録四分九秒を大きく更新し堂々と優勝しました。

全国大会では各県を代表する強豪を相手に競い合い、予選を第二位で通過し決勝に進出し、二位で決勝では四分九秒五の好記録で第二位と入賞し有終の美を飾りました。

福田さんは、仕事、青年団活動に熱心に取り組まれており、今後の活躍が楽しみです。

食

夜遅くまで仕事や勉強をしている人にとって、夜食は疲労回復と気分転換の役割を果たします。しかし普通の食事と同様に食べると、カロリー過剰になり、胃にも負担がかかります。夜食作りの第一のポイントは、なるべく胃に滞留する時間の短い、消化のよい食品を選ぶことです。

御飯を主にした夜食を作るなら、おじやのように柔らかく煮るか、じっくり味わって食べられる焼きおにぎりのようなものがよいでしょう。お茶づけにつけ物の組み合わせは、量的にも多くなり、胃に負担をかけるので好ましくありません。

卵料理なら、半熟卵や、だし汁を加えた茶わん蒸し、牛乳を加えたカスタードブレイキングなどが夜食向きうどん、とりのさき身、かまぼこなどに、だし汁でいた卵を加えて蒸し上げた小田巻蒸しにすれば、栄養価の点でも申し分ないでしょう。

カルシウムは、神経を静める働きをするので、カルシウムを多く含む牛乳は、できるだけとりたい食品です。御飯を牛乳で煮込み、塩少々で味付けした牛乳がゆや、卵、砂糖、牛乳を混ぜ合わせたなかにパンを浸し、サラダオイルを熱したフライパンで焼き上げたフレンチトーストなど、牛乳を使った簡単な食事をくふ

健康

うし、夜食メニューに加えるといふでしょう。検査をしてもどこもいって体の異常がみつからないために、「気のせい」とかたづけられてしまいがちな場合、「自律神経失調症」。内臓など体内の諸器官を調節する交感神経と副交感神経という、互いに逆の働きを持つ自律神経のバランスがくずれ、体の不調となつて現れるものです。

症状の現れ方はさまざまで、多いのは目まい、立ちくらみ(起立性調節障害)、動悸、全身けい怠感、頭痛、胃部重圧感など。一般にきちょうめんでまじめ、しかも気が小さいといった性格の人に多く、環境に適應しようとする時に生ずる心理的なストレスが原因になる場合が多いといわれ、特に女性ではホルモンの均衡がくずれる思春期や更年期、男性では頭脳労働者に多くみられます。

自律訓練法は、心を静かにし、「手足が重い」、「心臓がゆつくり力強く打つている」、「呼吸が静かである」などを、段階的に暗示する練習を身につける方法。一回数十秒から十数分まで、一日三回行い、だいたい二、三カ月でできるようになります。

町の話題



歯科に片平宗憲先生が赴任 町立病院
町立病院歯科医師の山下文夫氏の退職に伴い、後任の医師に片平宗憲氏が赴任され、11月8日から勤務されています。

片平氏はお隣の山之口町出身で、昭和56年神奈川歯科大学歯学部卒。西米良村立病院、船津歯科医院などに勤務された方です。よろしくをお願いします。



助役に豊丸氏再選

11月12日任期満了の豊丸武春助役(60才)は、去る11月5日の臨時議会に再び助役選任の議案が提出され、全会一致で同意可決されました。

豊丸氏は、昭和33年に役場に奉職、環境保健課長、商工観光課長、建設課長、人事課長、町民相談室長等を経て昭和53年11月に助役に選任されました。今後も尚一層の活躍を期待したいものです。



農村婦人の地位向上のために婦人部大会

農協婦人部三股支部(支部長坂元アキエ、会員1,400名)では農村婦人の地位向上と明るい豊かな農村づくりを目的として、家の光並びに婦人部大会を11月26日町体育館で開催しました。

農業経営の困難な情勢にある中で行われた大会は開会行事の後、体験発表や「知っておきたい身近な法律」と題しての講演、家庭菜園コンクールなどが行われ、今後の婦人部組織の充実と地位向上が図られるよう、期待したいものです。

地区別に和牛生産者研修会

町和牛部会(会長瀬川勲)では、去る11月1日から各地区別に和牛生産者研修会を開催しました。

和牛の資質向上と飼育管理の技術向上を図り、優良牛の生産を目指して行われたものです。まず今年の共進会成績や子牛せり市の価格などについて説明が行われた後、農協三股支所の畜産課長別府義彦氏による「現在の都城牛改良方向」について講演が行われ、参加者は注意深く聞き入っていました。



高齢者スポーツリーダーの向上をはかる

町教委では、最近高齢者のスポーツが活発になるに伴いスポーツリーダー研修会を11月12日武道体育館で開きました。

高齢者社会を迎えつつある現代高齢者の健康についても、その生きがい対策と共に大きな問題となっています。適した運動を実施し、より一層の健康増進のため、各地域におけるスポーツリーダーの向上を図るため競技力や運営方法、健康チェックなどを実技を通じて学びました。

三股町に感謝する時間を設け奉仕活動 三股小

三股小(校長元明栄成、児童1,200名)では、子ども達が学校生活を楽しく過せるのは、父母は勿論、地域の人びとの多大な援助の賜物、と「三股町をみつめなおし、三股町に感謝する時間」を11月6日に設け、全校児童で各地域の通学路、公園など清掃奉仕(空き缶拾い)を行いました。地域の人々から大変喜ばれました。奉仕活動は次のとおり
塚原公園清掃1年生、東都城駅周辺清掃2年生、役場周辺清掃3年生、早馬公園清掃と老人ホーム慰問4年生、通学路清掃5、6年生



町スポーツ少年団、第1回種目別大会

町スポーツ少年団(本部長時任和晴)では、各種目毎の第1回大会を11月14日三股小グラウンドほか4会場で大盛況に開きました。

これは団員の相互交流と親睦を図り、各種スポーツの技能向上を目的としたものです。どの会場にも父母や兄弟が応援にかけつけ、子ども達の懸命なプレーに惜しめない拍手を送っていました。結果は次のとおり

- 野球の部 1位、樺山A 2位、勝岡A
- ソフトボールの部 1位、樺山B 2位、樺山A
- 剣道の部(団体戦) 1位、勝岡小 2位、三股小
- 空手の部 1位、原田雄二、斎藤志、中西伸之、上村由紀子
- バトミントンの部1位、宇津真由美 ダブルス大島・宇津組

肉用牛枝肉共励会

町肥育牛部会(会長本村春男)では、去る11月15日くみあい食肉センター高崎工場で、肉用牛枝肉共励会を開催しました。

日頃、部会員が飼育している肥育牛22頭が枝肉として出品され、肉づきや体形、脂肪、ロース芯、色沢などについて厳正な審査が行われました。その後審査員から肉質の審査方法や格付けなどについて、細部にわたり説明が行われました。

- 尚、成績は次のとおりでした。
- 1位 別納平一(田上)
- 2位 上石治行(谷)
- 3位 児玉 輪(仮屋)



おしらせ



二十歳になったら国民年金に

加入しよう

成人を迎えられた皆さんおめでとうございませう。

あなたも二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生まれます。国民年金に加入するのもその一つです。

全国で二千八百万人が加入し、また約七百万人が年金を受けており、わが国では一番大きい年金制度です。

この国民年金に加入する人は、農林漁業、商工業、サービス業などの自営業者と、その家族。従業員五人未満の職場で働く人びとと、その家族のために国が行っているものです。

国民年金に加入して一年間保険料を皆納すれば、交通事故で障害者になつたり、夫に死なれて未亡人になつたりしたとき、生涯障害年金や母子年金で保障されます。また職場が変われば、他の年金に通算され、そして最低二十五

の保険料を納めると、老齢年金が受けられ、老後の生活設計が成り立ちます。

いますぐ、役場年金係に印鑑を持参して、国民年金加入の手続きをしましょう。

詳細については役場年金係にお問い合わせ下さい。

電話 二二二二(内線二七)



本日12月31日現在、国民年金の調査が行われます。調査員がご協力をお願いします。

税の決算について

昭和五十八年の新春を迎え、今年こそは躍進する年でありますようにと、希望にもえていらつしやることと思います。

お正月は時間的ゆとりがあり、この月に昨年一年間の収支決算をしてみたいかがでしょうか。前年を振り返り新しい年に備える。これはわが家の経済学の一つではないでしょうか。

このことは家計の収支のやりくりの上からも、大変参考になり、有意義だと思います。又ご承知のように、二月から三月にかけては、税の申告月となっております。

申告の日程が決まってもあわないように事前に準備をしておきましょう。 役場税務課

水道管にも冬じたくを

毎年寒波の襲来により、水道管や蛇口のパッキンなどの破損が多くなります。露出している所は破損しないよう防護を行つて下さい。修理等についてのお問い合わせは左記へ

役場水道局 二二二二(内線四十八)
町水道組合 二二二二二九

一般寄付

中村和男

空手道練心館三股支部大会(十一月十四日)の開催を記念して、五〇〇〇円の寄付がありました。誠にありがとうございます。

1月の納税

県町民税第4期分
保険税第5期分

2月は固定資産税
第4期分の納月です

愛の「ご寄付

昭和五十七年十一月一日から
昭和五十七年十二月二十日まで

- 寄付者 続柄 故人名 地区 金額
- 指宿幸一(母) トミ(上新) 一万円
 - 松野辰雄(妻) 重二(寺住) 二万円
 - 相田田 齊文(武) 堀(東原) 二万円
 - 指宿ヨシエ夫 英 真(上新) 三万円
 - 中野モトエ母) アキ(大さき) 二万円
 - 白尾順子母) キミ(東京在住) 〇万円
 - 山之内スミエ夫(重彦) (下新) 二万円
 - 新地幸雄(母) ノリキ(橋原) 二万円
 - 中村トミ子) アキ(橋田) 二万円
 - 園田一成父) 数雄(轟木) 三万円
 - 飯田義光妻) シツ子(上米) 三万円
 - 永吉浩二子) 大輔(夢池) 二万円



タコあげは電線のないところで

三股町の人口

昭和57年12月1日現在

人口18,263人 出生25人
男 8,671人 死亡10人
女 9,592人 転入78人
転出83人

世帯数 5,616戸
前月比+10人